

東京西脇多可の会会報

第16号

平成29年1月

■ 西脇事務局 西脇市役所秘書広報課 〒677-8511 兵庫県西脇市郷瀬町605 TEL.0795(22)3111 内線206

■ 多可事務局 多可町役場総務課 〒677-0105 兵庫県多可郡多可町八千代区下村316番地2 TEL.0795(32)2380



▲2つの日本のへそ

(左) GPS測量で求めた交差点に建設した日本のへそモニュメント (右) 肥後盛熊氏が指摘した交差点に建てられた経緯度交差点標柱。文字の揮毫は後の総理大臣鈴木貫太郎によるもの。

会長あいさつ

東京西脇多可の会

会長 小澤豊彦



“CENTER OF JAPAN”

西脇市は日本の中心で
「日本のへそ」と言われています。

東経135度、北緯35度が日本のほぼ中心であり、西脇市の「売り」のひとつとしています。

少し由来を調べてみました。

東西の中心である東経135度は明治19年（1886年）日本の標準時を決めるときに、時間単位で端数がでない中心線として採用されました。

英国のグリニッジ天文台の基準（経度0度）時刻より+9時間となっています。

南北方向の中心については、時刻とは関係なく決めなくてはならず、大正8年（1919年）に肥後盛熊氏が

「東経135度とともに北緯35度もほぼ中心である」と提唱して「へそ」が誕生しました。

その後、大正13年（1924年）に経緯度標柱が建てられました。かくして中心を示すモニュメントができました。

西脇市が昭和52年（1977年）「日本のへそ」宣言を行い現在に至っています。

西脇市特製の野球帽に“CENTER OF JAPAN”と表示されており、私も愛用しています。

「へそ」という呼び名も捨てがたいのですが、横文字の方が若者には受けそうな気がします。

皆さまも「日本のへそ」および“CENTER OF JAPAN”をおおいにPRしましょう。

*塩谷天体観測所の記事より引用



敬老の日制定50周年記念式典を開催～受け継がれる敬老の精神～

国民の祝日「敬老の日」発祥の地・多可町。制定から50年の節目を迎え、9月15日に秋篠宮同妃両殿下ご臨席のもと兵庫県と共催で記念式典を盛大に開催しました。沿道からは2,000人以上が日の丸の旗を振り、両殿下のご来町を歓迎しました。



式典では、秋篠宮殿下からのおことばのほか、敬老のうた「きっとありがとう」の合唱や児童による祖母への感謝の手紙の朗読などが行われました。また、敬老の精神が育まれるよう「永きにわたり社会に貢献された高齢者を敬愛します」という内容を含む「敬老文化のまち宣言」を発表。養老孟司さん（東京大学名誉教授）による講演も行われました。

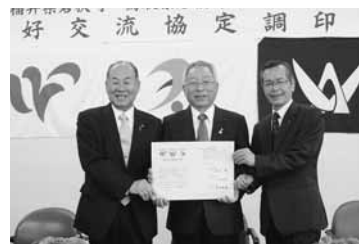


敬老の日とは…

終戦直後の昭和22年9月15日、旧野間谷村（現在の同町八千代区）の故・門脇政夫村長が、高齢者に敬意を表し、知識や経験を次世代に伝えてもらおうと55歳以上の村民を招き「敬老会」を開いたのが始まりです。翌年から村独自の祝日として「としよりの日」を定め、毎年敬老行事を実施しました。村は国民の祝日に制定されるよう運動を展開し、昭和25年、兵庫県が9月15日を「としよりの日」に制定。昭和41年に同日が国民の祝日として定められました。

2つの「わかさ町」と交流誓う

4月13日に鳥取県若桜町、福井県若狭町との友好交流協定調印式を行いました



若桜町とは、加美区で展示していた蒸気機関車を譲った縁から平成24年に災害時相互応援協定を締結。若狭町は、原子力災害時に多可町が避難先となっていることなどから、2つの「わかさ町」の間を多可町が取り持ち、今回の協定に至りました。観光、教育、防災など幅広い分野での交流を誓いました。

新プロジェクト始動!!

全国での認知度を高めようと、地場産品などをPRする「多可町全国うりだしプロジェクト」を始動し、9月16日に東京タワー大展望台で記者会見を行いました。



「そこまでやったか！多可町」をキャッチコピーにロゴマークを作成し、今後、PR動画の公開や町産ラベンダーを活用した新商品の開発などで町の魅力を全国にPRしていきます。

全国の手漉き和紙が勢ぞろい

6月24日・25日に「全国手漉き和紙青年の集い杉原紙大会」が開催され、国内・海外から和紙関係者約180人が参加しました。



杉原紙発祥の地が播磨国杉原谷（現在の同町加美区）であることを実証した寿岳文章さんが全国を行脚して集めた和紙約300点の展示をはじめ、杉原紙研究所や杉原紙の原材料であるコウゾ畑の見学などが行われ、さまざまな意見交換がされました。

まちの拠点を整備

町民の安全・安心な暮らしを守る拠点づくりのため、6月から新庁舎建設工事に着手しています。



すべての人に優しく分かりやすい案内機能を備え、多可町の恵まれた自然を生かした環境調和型の庁舎づくりを目指します。なお、現在の敷地に建て替えを行うため、工事期間中、旧本庁舎は閉鎖し、業務を各施設へ移転しています。新庁舎は平成30年6月に完成予定です。

西脇北バイパス等の実現に向けて要望



11月7日、市長や商工会議所会頭、市議会議員、地元区長らが、国道175号西脇北バイパスの早期開通と黒田庄地区以北の

ルート決定・事業化へ向けて、石井国土交通大臣、藤井比早之国土交通大臣政務官へ要望活動を行いました。道路整備実現により、ふるさと発展に大きく寄与することが期待されます。

防災講演会で高瀬邦夫さんが講師

2月11日に防災講演会を開催しました。講師を本会会員で気象台長などを歴任された高瀬邦夫さんが務められました。昭和38年・昭和58年・平成16年の災害などに触れながら、自分で情報収集することの大切さや実際に空を見て風を肌で感じることの重要性を訴えられました。



茜が丘複合施設 Miraie オープン1周年

2016.10.30

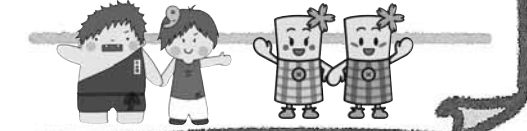


開館1周年記念イベント「みらフェス」を開催しました。同施設は図書館・こどもプラザ・男女共同参画センター・コミセンの機能を持つ複合施設。愛称には“まちの未来につながる理想の居場所”との思いが込められており、年代を超えて誰もが楽しみながらゆっくりと過ごすことができます。

2016

ふるさとだより

昨年の西脇市・多可町的话题をご紹介します



西脇市役所と市民会館を移転

平成33年3月までに、西脇市役所と市民会館をカナート西脇跡地（西脇市下戸田の）へ移転します。



現在の市庁舎・市民会館は昭和40年ごろに建築され約50年が経過。両施設とも老朽化が著しく進んでおり、耐震診断を実施したところ震度6程度の地震で倒壊する恐れがあることが判明しました。

西脇市では、移転を通じて市街地の空洞化に歯止めをかけ、市民文化交流施設や市民の憩いの空間を整備することで、新しい人の流れを生み出すとともに、公共交通ネットワークの拠点整備にも取り組んでいきます。

開館から1年で来館者50万人を達成しました。一カ月に西脇市の人口とほぼ同じ4万人が訪れる人気施設となっています。帰省された際にはぜひお立ち寄りください。



3世代でMiraieを訪れたご家族に記念品を贈呈（平成28年10月22日）

— 平成28年度総会・懇親会ダイジェスト —



昨年1月29日に、平成28年度の総会・懇親会をホテルルポール麹町（東京都千代田区）において開催しました。総会では、本会の事業計画や予算などを決定いただきました。その後、お待ちかねの懇親会を開催、多くの新会員の皆さんを紹介し、仲間が増えたことを喜び合いました。また、三和田義廣理事が招待されたマグナム小林さんによるバイオリン漫談で、楽しいひとときを過ごしました。さらに、ふるさとの特産品などが当たる恒例のお楽しみ抽選会や三井弥生副会長の歌唱指導で西脇市歌・多可町歌を斉唱し、大いに盛り上がりました。

平成29年度 総会・懇親会のお知らせ

平成29年2月20日(月)
午後6時30分から
東京・ホテルルポール麹町3階エメラルド
において開催する予定です。

今年も楽しい会にしたいと思います。

ぜひ知人・友人をお誘い合わせでご出席ください。お待ちしております♪

- ① 議事進行する小澤会長
- ② 岡田理事による司会進行
- ③④ 総会の様子
- ⑤ 和やかな雰囲気での懇親会
- ⑥ 新会員の皆さんから一言
- ⑦ 盛り上がったお楽しみ抽選会
- ⑧ 西脇市歌と多可町歌を合唱
- ⑨ 懇親会の最後に記念撮影



会費の納入について

規約により、本会の会費は総会時に納入することになっています。また、会計年度は毎年1月1日に始まり、同年12月31日をもって終わります。

総会を欠席される方は、直接お納めくださいますようお願い申し上げます。

◆年会費 2,000円

◆口座 次の2種類があります。どちらかにお振込みください。

- ① 郵便局（郵便振替口座） ※振込手数料不要
 - 口座番号：00930-3-188810 ●口座名：東京西脇多可の会
 「払込取扱票」が必要な場合は郵送いたしますので、事務局へご連絡ください。
- ② 三井住友銀行西脇支店
 - 店番号：441 ●口座番号：5321552
 - 口座名：東京西脇多可の会事務局
 足立英則（アダチ ヒデノリ）

転居等の際はご一報を

住所や勤務先の異動がありましたら、お手数ですが事務局へお知らせください。

ご連絡がない場合、案内文書や広報などをお届けできないことがあります。ご協力をお願い申し上げます。

■新会員募集中■ ぜひご紹介ください！

西脇市と多可町にゆかりのある知人・友人にお勧めください。入会手続きは、いつでもO.K.です。

「加入承諾書」は、西脇市・多可町のホームページからもダウンロードできます。

【西脇市HP】

<http://www.city.nishiwaki.lg.jp>

【多可町HP】

<http://www.town.taka.lg.jp>